

朝鮮の独立運動

(1919)年(3)月(1)日、京城(現在のソウル)で、日本からの独立をめざす民衆が「独立万歳」をさけびながら、大規模なデモを行った。

これを

三・一独立運動

という。

自由と独立を求める運動が朝鮮全土に広がり、日本は(朝鮮総督府)や警察のほか、軍隊も出してデモを鎮圧した。

中国の独立運動

(1919)年(5)月(4)日、北京で学生集会が行われると、中国各地で日本を批判する集会やデモが起こった。

→ 第一次世界大戦後のパリ講和会議で、日本が引き継いだ山東省の旧ドイツ権益の返還などを求めた中国の主張が退けられたのを受けて、北京大学の学生たち約3000人が、天安門前で抗議しました。

これを

五・四運動

という。

(中国共産)党と協力して全土の統一を目指した

この運動をきっかけに、辛亥革命で中華民国の総統となった(孫文)が(中国国民)党を結成しました。

孫文の死後、(1925年)、(蔣介石)は中国共産党を弾圧し、南京に(国民政府)をたて、翌年にはほぼ全国を統一した。